

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2026年度・春学期	単位	2
科目コード	M26S02		
分野・科目名	教会 「生き生きと機能する教会とリーダーのあり方」		
講義日程	火曜日 4/14・4/21・4/28・5/12・5/19・5/26・6/2・6/9〔・6/16〕		
講師	ジョン・ジャンカー		

講義の概要	とある牧師は「全ての上がり下がりリーダーから来る」と言っている。また一方では、教会の一人一人が教会形成の鍵であると耳にすることがある。教会に対する様々な視点を考察する。日本における教会形成に多大な影響を与えた人物についても目を向ける。聖書におけるリーダーシップに関する素晴らしい提言についても分かち合う。
第1回	聖書のレンズ：新約聖書のリーダーシップ ゲッツ9章 聖書のレンズ：機能するキリストの体 ゲッツ10章
第2回	聖書のレンズ：新約聖書のリーダーシップの原則 ゲッツ11章
第3回	聖書のレンズ：聖書的管理と組織の例 ゲッツ12章
第4回	木村龍太先生：「私の文化との関わり」：このセッションでは、聖書的視点から私たちの周りの文化を理解し、どのように健全な形で関わって行くべきなのかを学びます。
第5回	木村先生：「福音の文脈化」：このセッションでは、聖書的に正しく文化を理解した上で、どのように私たちが置かれている文脈において福音を効果的に伝えていけるのかを学んでいきます。
第6回	重田稔仁：終末の召命:バビロンシステムから出よ
第7回	坂口清田：東京での開拓伝道のケーススタディ
第8回	教会の働きの考え方／かたち：22世紀に向かうための段階として
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) キリストの体、群れについて聖書のレンズで知り、それを体験する。 2) 聖書のリーダーシップと社会におけるリーダーシップとの違いを様々な側面から見る。 3) 戦前の教会に影響を与えた宣教師及び影響力のあった牧師について学び、長所、短所を考える。 4) 教会の主である神様が与えた賜物を理解し、それによって進めるようになれるようにする。そして、キリストにある群れ／教会が真に「世界の希望」となれることを実感する。

クリスチャンライフ学院・シラバス

【課題】 教会、神に呼び出された民の聖書から絶対的なものと絶対的では無いものを見極め、文化と歴史がどのように私たちを影響しているかを学ぶことです。

【成績】

- 1。「振り返りの時間」の提出（各授業を振り返り、学んだこと、授業でのディスカッション、与えられた気づき、特に参考になったことと実践したいことなどを2-5行にまとめる。提出は各授業の次の日曜日まで）（7回で20%）
- 2.最終レポート1：「振り返りの時間」を全体的にまとめる。1000文字（30%）
- 3.最終レポート2：授業で学んだ一つの章を批評する。2000文字（50%）

【課題図書】

- ・ ジーン・A・ゲッツ 『Sharpening the Focus of the Church（翻訳版仮題 ピントの合った教会形成をめざして）』（授業では翻訳版を使用）

【参考図書】

- ・ 西大寺キリスト教会長老会 2012 『福音に仕える教会2』 日本同盟基督教団西大寺キリスト教会
- ・ 中村敏 2013 『日本キリスト教宣教史 ザビエル以前から今日まで』 いのちのことば社
- ・ パトリック・レンシオーニ 2003 『あなたのチームは、機能していますか？』 翔泳社